

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地		
関西学研医療福祉 学院	平成10年3月24日	学院長 檜葉 周三	〒631-0805 奈良市右京1-1-5 (電話) 0742-72-0600		
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地		
学校法人 青丹学園	平成10年4月1日	理事長 岡田 重憲	〒631-0805 奈良市右京1-1-5 (電話) 0742-72-0600		
目 的	業界が必要とする人材を、人間性を培うとともに、企業と連携して医療・福祉等に関する専門的知識及び技術を修得させ、広く社会に貢献できる介護福祉士を養成する。				
課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
社会福祉専門課程	介護福祉学科	2年(昼)	1877単位時間 (又は単位)	専門士	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技
	864単位時間 (又は単位)	558単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	455単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人	78人	4人	22人	26人	
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日		成績評価	■成績表 (有) 無 ■成績評価の基準・方法について 各科目ごと各学期に試験を行う A (80点以上) B (70点以上80点未満) 合格 C (60点以上70点未満) D (60点未満) — 不合格	
長期休み	■夏季：5週間 ■冬季：2週間 ■春季：2週間		卒業・進級条件	■卒業条件：2年以上在学し、本学科所定の合計1877時間を修得すること。 ■卒業条件：各学年において履修すべき科目のうち、認定されない科目(不合格)が1科目以上あれば、原則進級、卒業はできない。	

生徒指導	■クラス担任制 (有)・無) ■長期欠席者への指導等の対応 担任及び学科長、保護者による四者面談、学生相談室	課外活動	■課外活動の種類 スポーツ大会、ボランティア活動 ■サークル活動 (有)・無)
就職等の状況	■主な就職先、業界等 病院、介護老人保健施設 ■就職率 ^{※1} 100%	主な資格・検定	介護福祉士（国家資格）
中途退学の現状	■中途退学者 2名 ■中退率 2.6% 平成25年5月1日在学者 77名 平成26年5月1日在学者 78名 ■中途退学の主な理由 経済的理由、病気、進路変更 ■中退防止のための取組 個人面談、学費相談（分割納入や奨学金等）、保護者面談、補習授業		
ホームページ	http://www.seitan.ac.jp/kg/		

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

教育課程編成委員会等において、連携企業・業界の方々の意見・動向・要望等を取り入れ、実践力のある人材を養成すべく、授業内容の見直しや授業方法の改善・工夫等を行う。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成 26 年 10 月 17 日現在

名 前	所 属
田中 秀樹	関西学研医療福祉学院
上林 弘幸	関西学研医療福祉学院
澤浦 知子	関西学研医療福祉学院
澤 申員	医療法人 社団 岡田会
佐守 友博	日本臨床検査医学会

(開催日時)

第 1 回 平成 25 年 10 月 19 日 13 : 30~14 : 30

第 2 回 平成 26 年 1 月 26 日 13 : 30~14 : 30

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

介護福祉士養成所指導要綱に基づき、連携する病院・施設での臨床実習を実施。教育課程における位置づけや成績評価基準、意義についても明確にしている。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
介護実習 I-1	介護を必要とする方の様々な生活の場を実習により学ぶ。	介護老人保健施設やまのベグリーンヒルズ、介護老人保健施設ころ上牧、介護老人保健施設秋篠、特別養護老人ホーム平城園、特別養護老人ホームサンタ・マリア
介護実習 I-2	介護を必要とする方の様々な生活の場を実習により学ぶ。	介護老人保健施設やまのベグリーンヒルズ、介護老人保健施設ころ上牧、介護老人保健施設秋篠、特別養護老人ホーム平城園、特別養護老人ホームサンタ・マリア
介護実習 I-3	介護を必要とする方の様々な生活の場を実習により学ぶ。	グループホーム西木津ぬくもりの里、小規模多機能居宅介護西木津ぬくもりの里
介護実習 I-4	介護を必要とする方の様々な生活の場を実習により学ぶ。	障害者生活介護施設相楽作業所
介護実習 I-5	介護を必要とする方の様々な生活の場を実習により学ぶ。	奈良市社会福祉協議会奈良事業所
介護実習 II-1	学習した知識や技術を総合して介護現場で実践力を習得する。	介護老人保健施設やまのベグリーンヒルズ、介護老人保健施設ころ上牧、介護老人保健施設秋篠、特別養護老人ホーム平城園、特別養護老人ホームサンタ・マリア
介護実習 II-2	学習した知識や技術を総合して介護現場で実践力を習得する。	介護老人保健施設やまのベグリーンヒルズ、介護老人保健施設ころ上牧、介護老人保健施設秋篠、特別養護老人ホーム平城園、特別養護老人ホームサンタ・マリア

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

本学院の定める「他所への臨床及び講義講演等の規定」において、学外の学校・病院・企業等への参画は奨励しており、その成果を学生教育に活かすことを目的としている。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成 26 年 10 月 17 日現在

名 前	所 属
田中 秀樹	関西学研医療福祉学院
上林 弘幸	関西学研医療福祉学院
澤浦 知子	関西学研医療福祉学院
大松 慶子	関西学研医療福祉学院
古川 智子	関西学研医療福祉学院
安井 千恵	関西学研医療福祉学院
藤島 ルイコ	関西学研医療福祉学院
岡田 哲朗	医療法人 社団 岡田会 (歯科医師)
渋谷 淳子	医療法人 社団 岡田会 (看護師・事業部長)
福田 邦彦	保護者代表
竹中 唯	卒業生代表 (看護師)
安井 誠	地域代表

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.seitan.ac.jp/kg/>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

閲覧 (事務所: 備え付け) とホームページに掲載 (様式 4)

URL: <http://www.seitan.ac.jp/kg/>

授業科目等の概要

(社会福祉専門課程 介護福祉学科) 平成 25 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次 学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			人間の尊厳と自立	人間としての尊厳の保持と自立・自律した生活を支える必要性を理解する。	1 前	30	/	○		
○			人間関係とコミュニケーション	自己理解と他者理解によって人間関係の形成のためのコミュニケーション能力を習得する。	1 前	30	/	○		
○			社会の理解1	わが国の社会保障の基本的なしくみを学習する。	1 前	30	/	○		
○			社会の理解2	介護実践に関連する諸制度、障害者自立支援制度について学習する。	1 後	30	/	○		
○			社会の理解3	介護実践に必要な介護保険制度について学習する。	1 後	30	/	○		
○			地域福祉	地域住民のもつ問題に対する社会福祉施策と、住民相互の連帯を学ぶ	2 前	30	/	○	△	
○			レクリエーションワーク	レクリエーションを通してコミュニケーション能力を養う。	1 後	30	/	△	○	
○			情報処理	各種情報機器の原理と必要な情報機能の知識を習得する。	2 前	30	/		○	
○			基礎介護総論1	尊厳の保持と自立支援を柱に介護福祉士の役割を学ぶ。	1 前	30	/	○		
○			基礎介護総論2	新しい介護の考え方を理解し自立に向けた介護を学ぶ。	1 後	30	/	○	△	

○		基礎介護 1	高齢者や障害者のくらしを理解しその人らしい生活を学ぶ。	1 前	30		○		
○		基礎介護 2	多様な介護サービス提供の場と多職種連携と記録の方法を学ぶ。	1 前	30		○		
○		基礎介護 3	障害のある人を支えるコミュニケーションの方法を学ぶ。(手話・点字)	1 前	30		△	○	
○		基礎介護 4	介護における安全の確保とリスクマネジメント、他職種との連携について学ぶ。	2 前	30		○	△	
○		コミュニケーション技術 1	介護におけるコミュニケーションの意義と基本を学ぶ。	1 後	30		○		
○		コミュニケーション技術 2	介護場面での利用者や家族とのコミュニケーションを学ぶ。	2 前	30		△	○	
○		生活支援技術 1	生活の理解を根底に置き生活支援の考え方を学ぶ。又、利用者の状況に応じた睡眠と安眠を促す介助を学ぶ。	1 前	30		△	○	
○		生活支援技術 2	安全で気兼ねなく動けることを支える介護の工夫を学ぶ。	1 前	30		△	○	
○		生活支援技術 3	生活習慣における装いを自立に向けた身支度を通して学ぶ。	1 前	20		△	○	
○		生活支援技術 4	食事を楽しむ環境づくりと食事介助の技法を学ぶ。	1 後	20		△	○	
○		生活支援技術 5	気持ちのよい排泄の介護と状況に応じた支援技術を学ぶ。	1 後	30		△	○	
○		生活支援技術 6	入浴や清潔の保持とその方に応じた支援技術を学ぶ。	1 後	30		△	○	
○		生活支援技術 7	様々な障害に応じた介護方法を学ぶ。	2 前	20		△	○	
○		生活支援技術 8	終末期における介護の意義と介護方法を学ぶ。	2 前	30		○	△	
○		生活支援 1	心地よい生活の場の工夫と自立に向けた住居環境を学ぶ。	1 前	30		○	△	

○		生活支援 2	家事に参加することを支える家事の介助の技法を学ぶ。	2 前	30		△	○	
○		生活支援 3	家事を支える技法として調理方法を学ぶ。	2 前	30		△	○	
○		介護過程 1	介護過程の意義と目的を学ぶ。	1 後	30		○		
○		介護過程 2	介護過程の展開の仕方と実践的展開を実習と併わせて学ぶ。	1 後	30		△	○	
○		介護過程 3		2 前	30		△	○	
○		介護過程 4		2 前	30		△	○	
○		介護過程 5		2 後	30		△	○	
○		介護総合演習 1		実習に必要な知識や技術など総合的に学ぶ。	1 前	20		△	○
○		介護総合演習 2	1 後		40		△	○	
○		介護総合演習 3	2 前		30		△	○	
○		介護総合演習 4	2 後		30		△	○	
○		介護実習 I-1	介護を必要とする方の様々な生活の場を実習により学ぶ。	1 後	35				○
○		介護実習 I-2		1 後	35				○
○		介護実習 I-3		1 後	70				○
○		介護実習 I-4		2 前	35				○

○		介護実習Ⅰ-5		2 前	21				○
○		介護実習Ⅱ-1	学習した知識や技術を総合して介護現場で実践力を習得する。	2 前	119				○
○		介護実習Ⅱ-2		2 後	140				○
○		発達と老化1	人間の成長と発達・老化の基礎及び高齢者の健康について学ぶ。	1 後	30		○		
○		発達と老化2		2 前	30		○		
○		認知症の理解1	認知症の基礎的理解とケアの考え方を学ぶ。	1 前	30		○		
○		認知症の理解2	認知症に伴う心と体の変化とケアを通して実践的に学ぶ。	2 前	30		○	△	
○		障害の理解1	障害の概念を通して基礎的知識を習得する。	1 後	30		○		
○		障害の理解2	様々な障害を理解し環境などを配慮した介護の視点を習得する。	2 前	30		○		
○		こころのしくみ	人間の欲求の理解と心の仕組みなどを学ぶ。	1 後	30		○		
○		こころとからだ1	身支度や移動・食事などの心とからだの仕組みを学ぶ。	1 前	45		○		
○		こころとからだ2	入浴・排泄・睡眠などの心とからだの仕組みを学ぶ。	1 後	45		○		
	○	福祉レクリエーション	レクリエーションの考え方を理解しレクリエーション活動を学ぶ。 (レクリエーション・インストラクター資格取得科目)	1 前後	40		○	△	
	○	救急法	緊急時における心肺蘇生法やAEDの使用法などを学習する。 (資格取得可能科目-赤十字救急法救急員)	2 後	20		△	○	

○	障害者スポーツ	障害者のスポーツを通して障害者のサポートを学習する。 (資格取得可能科目-障害者スポーツ指導員)	1 後	12	△	○	△
合計		55 科目	1877 単位時間(単位)				